

保育目標：人間として 生きていく力を養い  
心身ともに健康な子どもを育てる



# 名東保育園 園だより

NO.5  
2018. 8. 31(金)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135

Tel (052) 701-2622 Fax (052) 701-2676

HP <http://meito-hoikuen.jp/>

## 夏の体験を心に刻んで実りの秋へ！

部屋の外は楽しいね！  
あめんぼ組



「ちえんちえい、どーぞ」  
めだか組



この夏、水と友だちになったよ！  
かめ組



保育園や家庭で、夏ならではの生活を楽しんだ子どもたち。  
どの子もひとまわり大きくなったような…。

赤ちゃんたちはハイハイやあんよで移動することを獲得し、行きたいところへ行ったり、部屋から嬉しそうに出てきて、世界を広げています。1・2歳児の子どもたちは水遊びの楽しさを保育士や友だちと共感！おしゃべりも上手になって、伝えたい気持ちでいっぱい！幼児の子どもたちは保育士や友だちと会話が弾み、楽しい体験をしたことがうかがえました。



皆で顔つけ「あっぷっぷ〜！」  
いるか組

さあ、楽しかった夏の体験を心に刻んで二期へ！

伏し浮きからの「水中花」  
くじら組



8月30日、今年も5歳児くじら組は千種区民プールに行ってきました。  
この夏、園のプールで浮いたり、もぐったりを楽しんできた子どもたちは広くて深いプールで楽しさ100倍！ちょっとこわいなと思う子どもたちも、楽しい遊びの中で浮く気持ち良さをたっぷり体感してきました。  
毎日共に生活している友だちや先生と一緒に挑戦しようとする気持ちも倍増ー。ダイナミックな遊びも楽しい！！「けのび」やいろいろな泳ぎ方にも挑戦！！くじら組ならではの体験でした。

## 秋といえば…！ 第38回 運動会

### テーマ『みんなわくわく運動会！』

10月6日(土)9:30~12:30

雨天の場合 7日(日)8日(月)へ順延

名東保育園の“やって楽しい！見て楽しい！集って楽しい！”運動会  
今年子ども、父母の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃん、職員、園庭に集うみんながわくわくし、心が躍る瞬間を大切にしたい運動会を目指します。

また若手職員の運動会委員(山本、尾形、近藤)を中心に、各世代の職員でアイデアを共に出し合いながら、わくわく、どきどきする運動会をつくっていきたいと思います。

父母の皆さんも一緒に楽しい運動会にしましょう！



## 今月の絵本

### 『さよなら さんかく』

#### またきて しかく』

ことばの言い回しと、それに合わせて出てくる登場人物が子どもたちの興味を誘います。大人も一緒に指差しをしたり、会話をしたり、子どもと楽しめる絵本です。



作：松谷みよこ  
絵：上野紀子  
出版社：偕成社

### 『へびのクリクター』

ポドさんの誕生日にプレゼントが届きます。その中身はなんと、へびでした。ポドさんはそのへびを「クリクター」と名付け、子どものように可愛がりまます。

クリクターはポドさんと散歩に行ったり、学校で子どもたちと授業を受けたり。そんな中、ポドさんの家に泥棒が入って…。

心優しく賢いクリクターが活躍します！



作・絵：トミー・ウンゲラー  
訳：中野完二  
出版社：文化出版局

## デイサービス交流

8月2～3日の2日間、香南パラダイスのバーベキューに招待されたくじら組。送迎車で道中も楽しく、おみやげに持っていった「うめジュース」も好評！

21日はお隣の名東パラダイスから流しそうめんのお誘いをうけ、お腹いっぱいごちそうになりました。夏のひととき、お年寄りとの交流を楽しんだ子どもたちでした！



ロックソーランを披露

100歳のおばあちゃんと乾杯！

うまく取れるかな～



「切って貼ってアイスクリームの出来上がり」 3歳児いるか組



「足形のすいか」 0歳児あめんぼ組



「いろんな形 いろんな魚」 1歳児かめ組



「フィンガーペイントの海 キラキラ模様の魚」 2歳児らっこ組



「ペタペタ貼ってひまわりの模様が出来たよ！」 0・1歳児きんぎょ組

## 夏の作品展



### 〈九月の行事予定〉

- 三日（月） 避難訓練  
防災会議
- 五日（水） プール閉まり
- 十日（月） 敬老会
- 十一日（火） 敬老会
- 十四日（金） 誕生会

\*敬老会ではパラダイスの利用者さんをお招きして、長寿のお祝いをします。



### 〈お知らせ〉

工事中につき、皆さまにご不便をおかけしております。しらくま組の改修工事は九月六日（木）に完成予定です。いるか組は九月十七日（月）～二十四日（月）です。  
引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

### 《編集後記》

思わずやってみたくなる体験、思わず話したくなる体験。そんな体験が子どもたちの心を膨らませていくのでしょうか。  
大人も子どもと一緒にわくわく、ときどきしていききたいですね！  
(久保)